

TeleOffice 通信 Vol.14



TeleOfficeの活用③ TeleOfficeでオンライン授業

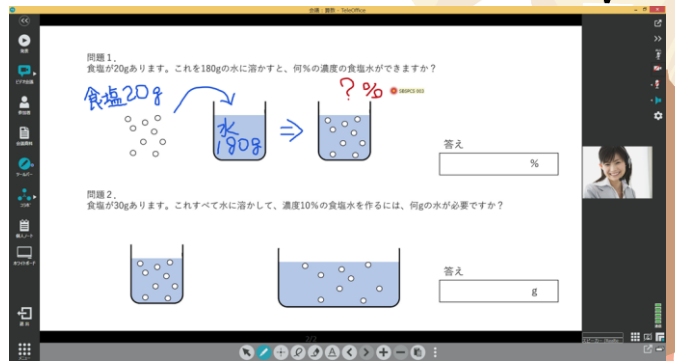
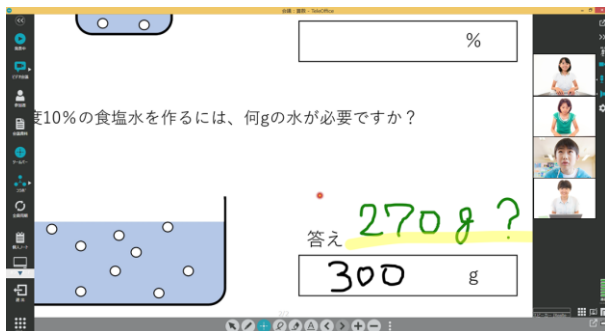
新型コロナウイルス感染防止対策として、オンライン授業が注目を浴びています。オンライン授業を円滑に行うことができる、TeleOfficeの多彩な機能の一部をご紹介します。

授業の進行に合わせて、【セミナー】【コラボ】【独立】モードを切り替えることによって、シーンに合った授業を行うことができます。

先生が表示している教材を常に生徒に見せるセミナーモード

主催者が表示している教材を全員に同期するので、黒板やホワイトボードに書き込む感覚で、リアルタイムな授業が行えます。

- 先生が見せたい教材やページを、生徒全員の画面に表示します。
- 拡大/縮小や、ペンでの書き込みも、リアルタイムに生徒の画面に同期されます。
- レーザーポインタの表示で、注目してほしい場所を指し示すことも可能です。



生徒の書き込みも全員に表示できるコラボモード

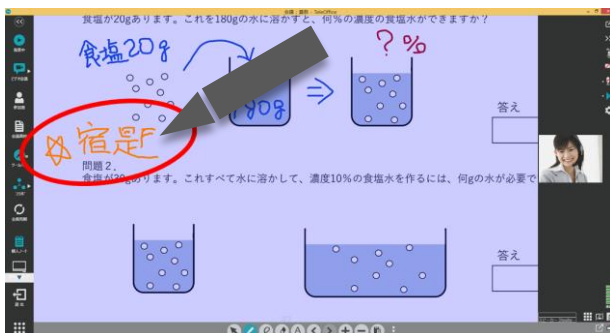
コラボモードでは参加者全員が同時に書き込みができるので、発表権を移す手間なく、発表者に書き込みをさせ全員に表示させることができます。

- 指名された生徒はすぐに書き込みを行い、先生や他の生徒に表示されます。
- 書き込みを先生の指名または、挙手/承認制にすることもできます。

個人メモが書ける独立モード

セミナーモードを解除すると、参加者は個人的に発表者とは違う教材やページを表示することができます。

- 自習時間や回答作成時間などに、自分の見たい教材を表示することができます。
- 表示したページに自分用のメモを書き込むことができます。(個人ノート機能)



授業で使用した教材は、書き込みを含めて授業終了後も閲覧・ダウンロードすることが可能です。回答を手書きしてもらった教材を添付して印刷してもらうなど、活用することもできます。



※ 記載されている会社名および製品名は各社の商標または登録商標です。